

## 平成28年度 定時評議員会議事録

日 時 平成28年5月21日（土）15時00分～16時05分

場 所 北農健保会館会議室

出席者 川埜保幸、藤曲健司、高橋孝弘、阿部 豊

辻井淳一、山口隆義（評議員）

近藤龍夫、嶋倉 昭、紺屋正雄、生島典明

渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、須田正毅

田中昌幸、丸山道博、印藤智一、櫻庭功一

碓井喜晴（理事）

川村俊明、高坂 猛（監事）

### 1 開 会

○総務委員長が、評議員11名中6名の出席があり会議は成立することを報告する。

### 2 会長あいさつ

○近藤会長から次の挨拶がある。

・評議員の皆様にはお忙しいところ出席いただきお礼申。今年はオリンピックイヤーで現在オリンピック最終予選が行われている。女子の出場権獲得は大丈夫と思うがもっと楽に勝ってほしい。一方、28日から男子が始まるが、何とか出場権を獲得し久々に北海道から選手を送り出したい。

本日の会議は任期の折返し地点にあたるものだが、新年度から新たなスタートを切るためにも慎重なる審議をお願いする。

### 3 議事録署名人の選出

○川埜議長が議長となり、議長のほか藤曲評議員、山口評議員の3名を議事録署名人に決定する。

### 4 協議事項

#### （1）平成27年度事業報告及び決算書類等承認の件

##### ①事業報告関連

○評議員会資料に基づき、理事長が協会運営の基本方針に沿った各委員会の取組み結果について、各委員長が事業報告について報告し、特に質問・意見はなく承認される。

なお、主な説明の内容及び質疑等は次のとおり。

・倫理規定関連で残念ながら1件処分があり、9月と11月に委員会が開催されたほか現地での意見聴取も実施された。

・全日本9人制クラブカップ女子選手権大会は48チームが参加し成功裏に終了した。

・総合大会の6人制北大会は20チーム参加したが、大会マニュアルの作成により今後更なる運営を図る。

・日A級審判員資格取得講習に参加した唯野 勉氏（帯広協会）が即A級に、笹木宜拓氏・上総

向貴氏（札幌協会）がA級候補に認定された。

- ・Vスクールを10月31日～11月1日に開催し、伊藤日本協会指導副部長を招き有意義な講習を行った。
- ・アドバンスコースを6月13～14日に開催し、大塚日本協会副審判委員長に指導いただいた。
- ・公認審判員基礎講座を2月21～22日に開催し、受講者59名（講師20名）で研修を行った。
- ・JOCカップで男子が予選を突破し1回戦は惜敗した。
- ・高体連ブロック合宿を8月21～23日に開催し、大竹秀之氏を講師に男女36名が参加した。
- ・国体は、少年女子が2回戦で敗退したものの他は1回戦敗退となった。
- ・中学校選抜大会で久々に男子チームが1増となった。

## ②決算報告関連

○総務委員長が平成27年度一般会計決算・特別会計決算について報告し、特に質問・意見はなく承認される。

なお、主な説明の内容及び質疑等は次のとおり。

- ・一般会計は前年度繰越金が784千円余あり、収入は予算比843千円余増の17,443,411円、支出は財政等検討委員会や倫理委員会等の開催により旅費が増、慶弔費が増、予備費がVIS用PC購入で増となったが、大会費などの減で予算比98千円余減の支出総額16,501,231円となり、収支残の942,180円は平成28年度へ繰越す。
- ・特別会計は、財政調整基金が1000万円、特別事業等基金が函館Vプレミアリーグの寄付により1510万円となった。強化・育成基金は3,592,787円を取崩し、11,615,261円が繰越しとなった。

## 5 報告事項

### (1) 平成28年度事業計画及び予算

○平成27年度第4回理事会（3月12日開催）議案に基づき理事長及び各委員長が説明する。

## 6 その他

### (1) 第1回理事会の結果報告

○総務委員長から評議員会の前に開かれた理事会で決定した内容について報告する。

#### ①平成28年度一般会計予算補正について

・ソフト連盟から道協会へ賦課金を納入したいとの申出があり、収入は賦課金に1,000円×126チーム分の126,000円を追加し総額を16,726千円に、支出は同額を予備費に計上して増額することを説明し、原案のとおり承認された。

#### ②平成28年度特別会計予算（強化・育成基金）補正

・3月理事会で設置承認したビーチバレーボール連盟から助成金交付申請があり、特別会計（強化・育成基金）から10万円を助成することを説明し、原案のとおり承認された。

#### ③熊本地震被害県への義援金について

・熊本地震で被害に遭われた熊本・大分両県バレーボール協会に対し、加盟団体とともに義援金を贈る。その額は加盟団体が1口5,000円で、道協会が上置きして送ることを説明し、原案のとおり承認された。

(2) その他

○山口評議員（ソフト連）から、ビーチ連盟が道協会傘下となったので宜しくお願いする。また、ソフト連盟も引き続き宜しくお願いしたいとの発言がある。

○総務委員長から、「評議員及び役員（幹事・理事）のMRS登録のお知らせ」について説明し、登録をお願いする。

7 閉会

議事録署名人 議長 川 壱 保 幸 

---

議事録署名人 藤 曲 健 司 

---

議事録署名人 山 口 隆 義 

---